

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成29年7月31日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 京都中央信用金庫 理事長 白波瀬 誠
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001	
適用範囲	京都中央信用金庫 本店ビル	
導入年月日	平成21年12月1日導入、登録日平成22年4月1日	
認証番号	JP10/070924	
基本方針	1. 環境改善活動の継続 2. 環境問題に関する地域貢献の推進 3. 省エネルギー、リサイクル活動等の推進 4. 啓発活動の推進 5. 環境関連法規等の遵守 6. 環境方針の公開	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	(平成28年度) ・電気使用量の削減・・・平成20年度比25%削減 ・コピー用紙使用量の削減・・・平成20年度比10%削減 ・ゴミのリサイクル・・・リサイクル率75% ・事務用品のグリーン購入の推進・・・グリーン購入率70%	
目標を達成するための取組の内容	・電気使用量の削減 照明、OA機器、空調機、エレベーター使用等における節電行動の徹底 クールビズ・ウォームビズの実施 ・コピー用紙使用量の削減 両面コピー、縮小コピーの利用 パソコンの有効利用によるアウトプットの削減	
目標を達成するための取組の進捗状況	(平成28年度) ・電気使用量の削減・・・平成20年度比28.0%削減 ・コピー用紙使用量の削減・・・平成20年度比16.2%削減 ・ゴミのリサイクル・・・リサイクル率74.96% ・事務用品のグリーン購入の推進・・・グリーン購入率71.9%	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	各目標については達成に向け、月次・四半期毎に進捗管理し、進捗が芳しくない場合には、該当部門に原因分析や対応策の報告を求めた。その結果リサイクル率のみが僅かながら目標未達となるも、再利用できなくなるまで使用したうえで廃棄した大型ゴミが要因であることを勘案すると概ね順調な取組結果となった。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	四半期毎に環境法規制維持管理部門が法規制等の順守を評価し、「順守報告書」作成、環境管理責任者に提出する。環境管理責任者は提出された順守評価結果について確認しており、適切に運営されている。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	システム全体の評価及び見直しは、トップマネジメントによるマネジメントレビューにより実施している。 平成29年度においては、電気使用量の削減目標、コピー用紙使用量の削減目標はともに持続的に取り組むことを重視し、維持目標とした。 当金庫全店を対象とした独自の清掃活動や、京-VERを活用したカーボンオフセット実施等の取組みも継続して目標に設定している。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。